

道 路 構 造 物 標 準 図

岡崎市土木建設部道路維持課監修

令和 5 年 4 月

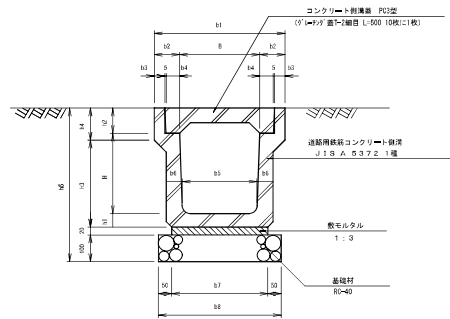
目 次

図面番号	図 面 名 称
No. 1	プレキャスト U 型（PU 2 型）側溝構造図
No. 2	プレキャスト U 型（PU 3 型）側溝構造図
No. 3	側溝工事特記仕様標準図・取付管布設一般図
No. 4	横断暗渠構造図・横断側溝構造図
No. 5	集水枡構造図
No. 6－1	L 型側溝構造図（1）
No. 6－2	L 型側溝構造図（2）
No. 7	街渠枡構造図
No. 8－1	舗装構成図（1）
No. 8－2	舗装構成図（2）
No. 9	プレキャスト L 型擁壁工構造図（参考図）
No. 10	重力式擁壁工構造図
No. 11	不透水型集水枡構造図
No. 12	不透水型街渠枡構造図

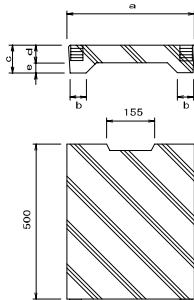
※ この『道路構造物標準図』は、岡崎市の道路施設等の標準的な構造を示しています。

承認工事等の設計に際しては、当図を参考の上、個々の現場状況に応じて適切な構造とするよう
 お願いします。

プレキャストU型（P U 2型）側溝構造図

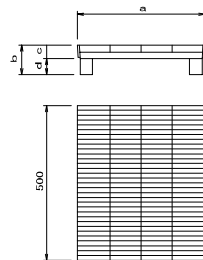


側溝蓋
PC-3型



寸法表			単位：mm		
呼び名	a	b	c	d	e
250	362	50	90	55	35
300	412	51	95	55	40
400	512	51	110	65	45
500	622	56	125	75	50

グレーティング蓋
(T-2、細目)



グレーティング蓋は側溝蓋L=500mmの10枚に1枚

寸法表			単位：mm	
呼び名	a	b	c	d
250	362	90	32	58
300	412	95		63
400	512	110		78
500	622	125	44	81

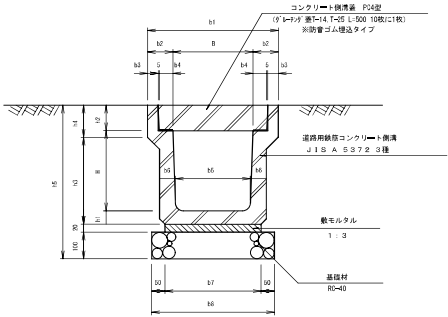
P U 2型側溝 寸法表

適用	名 称 (呼び名)	道路用部材コンクリート側溝 J I S A 5 3 7 2 1 種 呼び B x H x L	寸 法 表 mm															数 量 表					参考質量 kg/個	備 考
			B	H	b 1	b 2	b 3	b 4	b 5	b 6	b 7	b 8	h 1	h 2	h 3	h 4	h 5	10m当り						
																		基礎材	側溝本体	P U 型側溝	200mm幅側溝蓋	200mm幅側溝蓋		
																		cm ²	m ²	個	枚	枚		
	P U 2-250	250 250×250×2000	250	250	450	100	40	55	230	55	300	400	55	90	275	120	515	4.0	0.66	5	18	2	290	目録モルタル 含む。
	P U 2-300A	300A 300×300×2000	300	300	500	100	40	55	280	60	360	460	60	95	325	120	575	4.6	0.67	5	18	2	348	
	P U 2-300B	300B 300×400×2000	300	400	500	100	40	55	270	65	360	460	65	95	440	120	680	4.6	0.67	5	18	2	420	
	P U 2-300C	300C 300×500×2000	300	500	500	100	40	55	260	70	360	460	70	95	545	120	785	4.6	0.67	5	18	2	497	
	P U 2-400A	400A 400×400×2000	400	400	600	100	40	55	370	65	460	560	65	110	440	135	695	5.6	0.69	5	18	2	457	
	P U 2-400B	400B 400×500×2000	400	500	600	100	40	55	360	70	460	560	70	110	545	135	800	5.6	0.69	5	18	2	536	
	P U 2-500A	500A 500×500×2000	500	500	720	110	45	60	460	70	560	660	70	125	545	150	815	6.6	0.11	5	18	2	594	
	P U 2-500B	500B 500×600×2000	500	600	720	110	45	60	450	75	560	660	75	125	650	150	920	6.6	0.11	5	18	2	680	

- 注記 1. 適用範囲
P U 2型側溝は、側溝内幅（B）250～500、内高（H）250～600の
給排水の影響を受けないときに適用する。
2. 側溝の規格は、下記の通りとする。

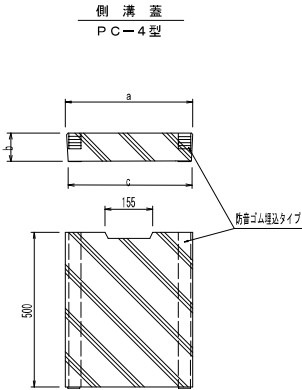
側溝の種類	側溝の規格
P U 1	J I S A 5 3 7 2
P U 2	J I S A 5 3 7 2 1 種
P U 3	J I S A 5 3 7 2 3 種

プレキャストU型（P U 3型）側溝構造図



P U 3型側溝 寸法表

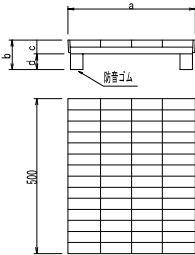
適用	名 称 (呼び名)	道路用鉄筋コンクリート側溝 J I S A 5 3 7 2 3 種 呼び 名 B × H × L	寸 法 表 m m															数 量 表				10m当り 参考質量 kg/個	備 考	
			B	H	b 1	b 2	b 3	b 4	b 5	b 6	b 7	b 8	h 1	h 2	h 3	h 4	h 5	10m当り						
																		基礎材	敷モルタル	コンクリート側溝蓋	グレーチング蓋			
																								P4型 L=1000 m ²
P U 3 - 2 5 0 A	250 A	250×250×2000	250	250	460	105	45	55	230	65	300	400	65	90	285	120	525	4.0	0.06	5	18	2	3 3 3	目録モルタル 含む。
P U 3 - 2 5 0 B	250 B	250×300×2000	250	300	460	105	45	55	225	70	305	405	70	90	340	120	580	4.1	0.06	5	18	2	3 5 5	
P U 3 - 2 5 0 C	250 C	250×350×2000	250	350	460	105	45	55	220	70	300	400	70	90	390	120	630	4.0	0.06	5	18	2	3 8 8	
P U 3 - 2 5 0 D	250 D	250×400×2000	250	400	460	105	45	55	215	75	305	405	75	90	445	120	685	4.1	0.06	5	18	2	4 2 9	
P U 3 - 2 5 0 E	250 E	250×450×2000	250	450	460	105	45	55	210	75	300	400	75	90	495	120	735	4.0	0.06	5	18	2	4 6 4	
P U 3 - 2 5 0 F	250 F	250×500×2000	250	500	460	105	45	55	205	80	305	405	80	90	550	120	790	4.1	0.06	5	18	2	5 0 6	
P U 3 - 2 5 0 G	250 G	250×550×2000	250	550	460	105	45	55	200	80	300	400	80	90	600	120	840	4.0	0.06	5	18	2	5 4 3	
P U 3 - 2 5 0 H	250 H	250×600×2000	250	600	460	105	45	55	195	85	305	405	85	90	655	120	895	4.1	0.06	5	18	2	6 3 4	
P U 3 - 2 5 0 I	250 I	250×700×2000	250	700	460	105	45	55	185	90	305	405	90	90	760	120	1000	4.1	0.06	5	18	2	7 2 5	
P U 3 - 2 5 0 J	250 J	250×800×2000	250	800	460	105	45	55	175	90	295	395	90	90	860	120	1100	4.0	0.06	5	18	2	8 1 9	
P U 3 - 3 0 0 A	300 A	300×300×2000	300	300	520	110	50	55	280	70	360	460	70	95	325	140	595	4.6	0.07	5	18	2	4 1 9	
P U 3 - 3 0 0 B	300 B	300×400×2000	300	400	520	110	50	55	270	70	330	430	70	95	425	140	685	4.3	0.07	5	18	2	4 7 2	
P U 3 - 3 0 0 C	300 C	300×500×2000	300	500	520	110	50	55	260	80	340	440	80	95	535	140	795	4.4	0.07	5	18	2	5 8 5	
P U 3 - 3 0 0 D	300 D	300×600×2000	300	600	520	110	50	55	250	90	350	450	90	95	640	145	905	4.5	0.07	5	18	2	6 3 4	
P U 3 - 3 0 0 E	300 E	300×700×2000	300	700	520	110	50	55	240	95	350	450	95	95	745	145	1010	4.5	0.07	5	18	2	7 2 5	
P U 3 - 3 0 0 F	300 F	300×800×2000	300	800	520	110	50	55	230	100	350	450	100	95	850	145	1115	4.5	0.07	5	18	2	8 1 9	
P U 3 - 3 0 0 G	300 G	300×900×2000	300	900	520	110	50	55	220	105	350	450	105	95	950	150	1220	4.5	0.07	5	18	2	9 1 5	
P U 3 - 3 0 0 H	300 H	300×1000×2000	300	1000	520	110	50	55	210	110	350	450	110	95	1055	150	1325	4.5	0.07	5	18	2	1 1 0 1	
P U 3 - 3 0 0 I	300 I	300×1100×2000	300	1100	520	110	50	55	200	115	350	450	115	95	1160	150	1430	4.5	0.07	5	18	2	1 2 2 0	
P U 3 - 4 0 0 A	400 A	400×400×2000	400	400	630	115	55	55	370	70	430	530	70	110	440	140	700	5.3	0.09	5	18	2	5 1 6	
P U 3 - 4 0 0 B	400 B	400×500×2000	400	500	630	115	55	55	360	80	440	540	80	110	550	140	810	5.4	0.09	5	18	2	6 3 4	
P U 3 - 5 0 0 A	500 A	500×500×2000	500	500	750	125	60	60	460	80	540	640	80	125	550	155	825	6.4	0.11	5	18	2	7 0 0	
P U 3 - 5 0 0 B	500 B	500×600×2000	500	600	750	125	60	60	450	90	550	650	90	125	640	175	935	6.5	0.11	5	18	2	8 4 9	



寸法表		単位：mm		
呼び名	a	b	c	
250	362	90	352	
300	412	95	402	

グレーチング蓋

(T-14, T-25)



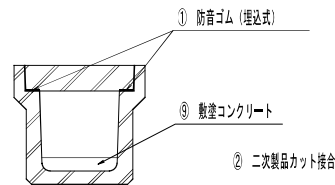
グレーチング蓋は側溝蓋L=500mmの10枚に1枚

寸法表		単位：mm		
呼び名	a	b	c	d
250	362	90	44	46
300	412	95	44	51

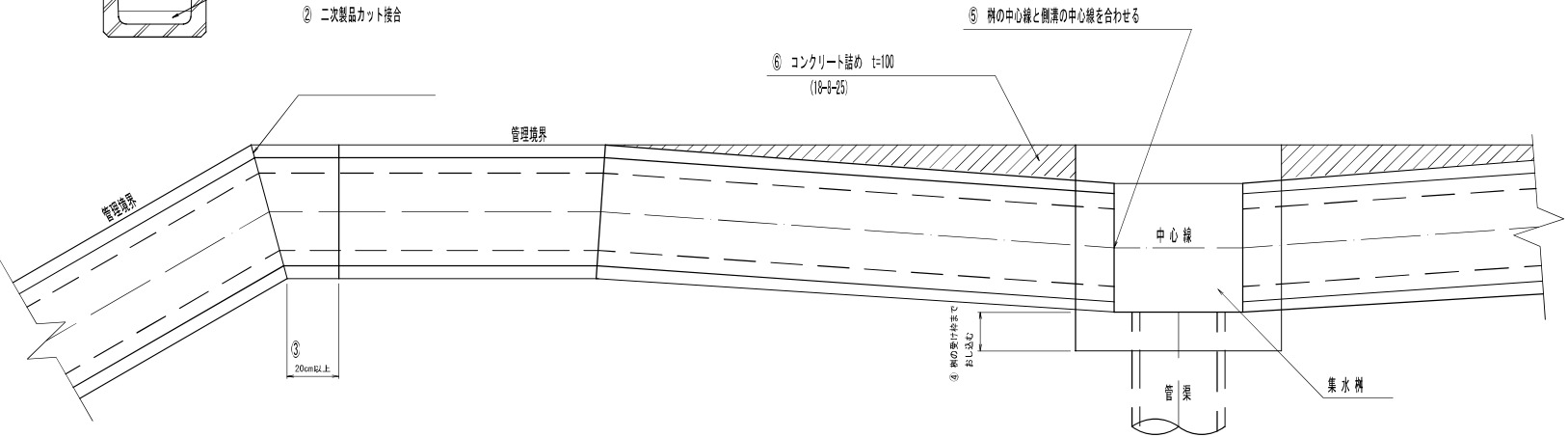
- 注記 1. 適用範囲
PU3型側溝は、側溝内幅（B）250～500、内高（H）250～1100の
軸荷重の影響を受けるときに適用する。
2. 側溝の規格は下記の通りとする。
- | 側溝の種類 | 側溝の規格 |
|-------|---------------|
| PU1 | JIS A 5372 |
| PU2 | JIS A 5372 1種 |
| PU3 | JIS A 5372 3種 |
3. コンクリート側溝蓋・グレーチング蓋とも防音ゴム埋込タイプを使用すること。
4. 同断面であれば、スリット側溝の採用も可能とする。
その際、グレーチング蓋の設置間隔は道路管理者と協議し、決定すること。

側溝工事特記仕様標準図

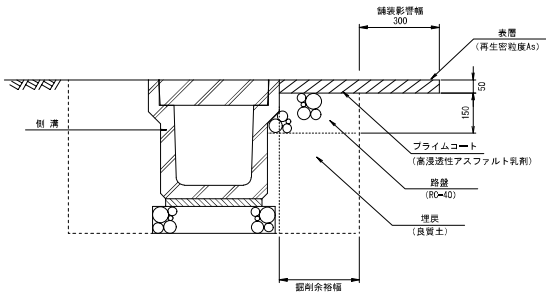
- ① 車道用（P U 3 型）の甲蓋・グレーチング蓋は、騒音・ガタツキを防止するため、ゴム付の製品を使用する。
- ② 接点等の接続は、二次製品をカットして接合することを基本とする。
（自由勾配側溝のカットは行わない）
- ③ カット製品の最小寸法は、2 0 c m以上とする。
- ④ 樹との接続は、側溝・管等を、樹の受け枠まで確実におし込ませる。
- ⑤ 樹と側溝の接続は、樹の中心線と側溝の中心線が合う位置にて設置する。
- ⑥ 側溝と管理境界の間にはコンクリートを詰める。
- ⑦ 接続部における不同沈下を防止する。
- ⑧ 床掘完了時、湧水の発生など地盤の状態が悪い場合は道路管理者と協議し、基礎コンクリート等の対策を講ずること。
- ⑨ 敷塗コンクリート設置する場合は、厚さ5 c m以上とし、勾配0. 3 %以上とする。



平 面 図



側溝工舗装復旧標準図



※ 床掘り勾配は現況地盤からの掘削深さ及び土質から適切に設定すること。

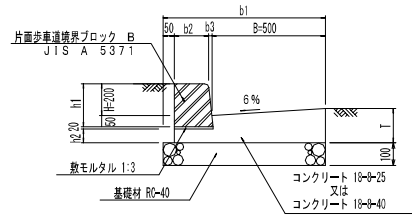
埋戻は、タンバ、振動ローラ等の小型締め付け機械により、仕上がり厚を20cm以下で入念に締め付けを行うこと。

上記影響幅等の基準を舗装復旧が伴う工事全てに適用

注記 取付管布設方法については、岡崎市上下水道局上下水道部の「標準構造図」に準ずる。

L型側溝構造図 <現場打の場合>

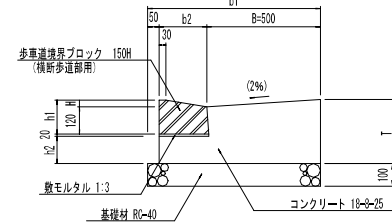
PL1型側溝
(マウントアップ)



PL1型寸法表

適用	名 称 (呼び名)	歩車道境界ブロック 規格	寸 法 表 mm								材 量				
			B	H	T	b1	b2	b3	h1	h2	コンクリート m ³	基礎材 m ²	型枠 m ²	敷モルタル m ²	
	PL1-B500-H200-T150	18/26.5×25×60(B)	500	200	150	750	180	20	250	50	0.8	0.8	2.0	0.1	
	" 200	"	"	"	"	200	"	"	"	"	190	1.1	0.8	3.0	0.1
	" 250	"	"	"	"	250	"	"	"	"	150	1.5	0.8	4.0	0.1

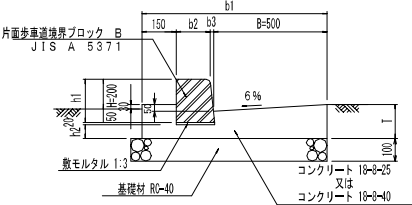
PL3型側溝
(横断歩道部)



PL3型寸法表

適用	名 称 (呼び名)	歩車道境界ブロック 規格	寸 法 表 mm						材 量				
			B	H	T	b 1	b 2	h 1	h 2	コンクリート m ³	基礎材 m ²	型枠 m ²	敷モルタル m ²
	PL3-B500-H300-T200	18/19×25×60	500	30	200	720	180	190	50	1.3	0.7	2.5	0.1
	250	"	"	"	250	"	"	"	100	1.6	0.7	3.5	0.1

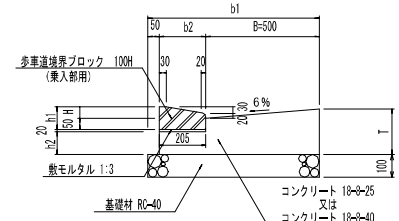
PL1型側溝
(セミフラット植樹帯部)



PL1型寸法表

名 称		寸 法 表 mm								材 量				
適用	(呼び名)	歩車道境界ブロック 規格	B	H	T	b1	b2	b3	h1	h2	コンクリート	基礎材	型枠	敷モルタル
											m ³	m ²	m ²	m ²
	PL1-B500-H200-T150	18/26.5×25×60(B)	500	200	150	750	180	20	250	50	1.2	0.8	2.7	0.1
	"	200	"	"	200	"	"	"	190	1.2	0.8	3.7	0.1	
	"	250	"	"	250	"	"	"	150	1.6	0.8	4.7	0.1	

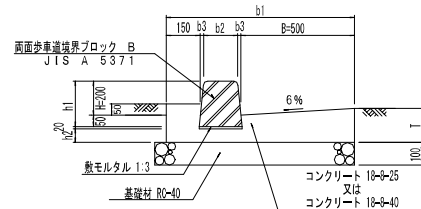
PL4型側溝
(乗入部)



PL4型寸法表

名 称		寸 法 表 mm						材 量				10m当り	
適用	(呼び名)	歩車道境界ブロック規格	B	H	T	b 1	b 2	h 1	h 2	コンクリート	基礎材	型枠	敷モルタル
										m ³	m ²	m ²	m ²
	PL4-B500-H500-T150	20.5×19×60	500	50	150	750	200	100	50	0.8	0.8	2.0	0.1
	200	〃	〃	〃	200	〃	〃	〃	100	1.2	0.8	3.0	0.1
	250	〃	〃	〃	250	〃	〃	〃	150	1.5	0.8	4.0	0.1

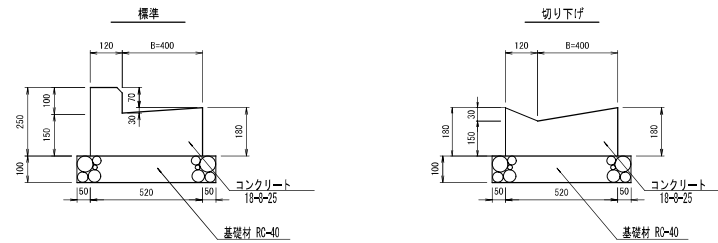
PL2型側溝
(セミフラット)



PL2型寸法表

適用	名 称 (呼び名)	歩車道境界ブロック 規格	寸 法 表 mm								材 量 表			
			B	H	T	b 1	b 2	b 3	h 1	h 2	コンクリート m ³	基礎材 m ²	型枠 m ²	敷モルタル m ²
	PL2-B500-H200-T150	18/23×25×60(B)	500	200	150	870	180	20	250	50	0.8	0.8	2.7	0.1
	" 200	"	"	"	200	"	"	"	"	190	1.2	0.8	3.7	0.1
	" 250	"	"	"	250	"	"	"	"	150	1.6	0.8	4.7	0.1

L型側溝 (400型)



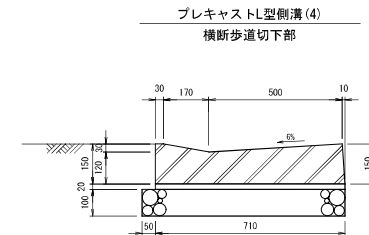
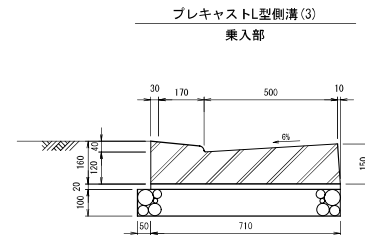
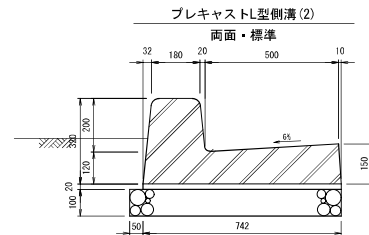
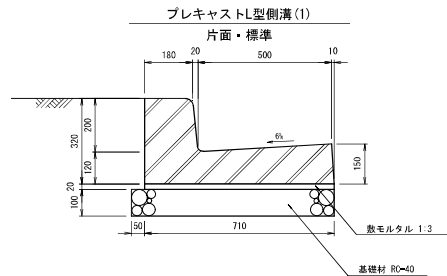
PL2型寸法表

適用	名 称 (呼び名)	コンクリート m ³	基礎材 m ²	型枠 m ²	敷モルタル m ²
	L型側溝(400型) 標準	1.0	0.6	5.3	
	L型側溝(400型) 切り下げ	0.9	0.6	3.6	

- 注記 1. L型側溝は長尺化プレキャスト製品を使用することを標準とする。ただし、曲線部や乗り入れが多い場合など長尺化プレキャスト製品の採用に問題がある場合は現場打としてもよい。
2. L型側溝(400型)は歩道のない道路の路肩部に採用する。

L型側溝構造図

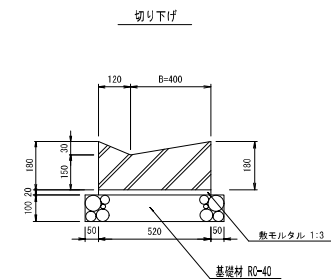
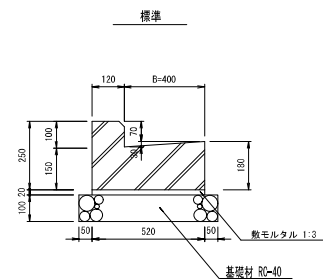
<長尺化プレキャスト製品の場合>



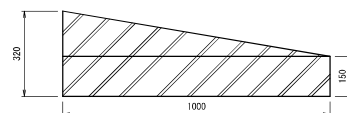
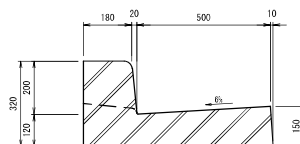
プレキャストL型側溝 数量表

名 称 呼び名	数 量	10m当り
	敷モルタル	基礎材
	1:3	R0-40 1:100
	m3	m2
プレキャストL型側溝(1)	0.1	7.6
プレキャストL型側溝(2)	0.2	7.9
プレキャストL型側溝(3)	0.1	7.6
プレキャストL型側溝(4)	0.1	7.6

L 型 側 溝 (400型)



すりつけブロック構造図



プレキャストL型側溝 数量表

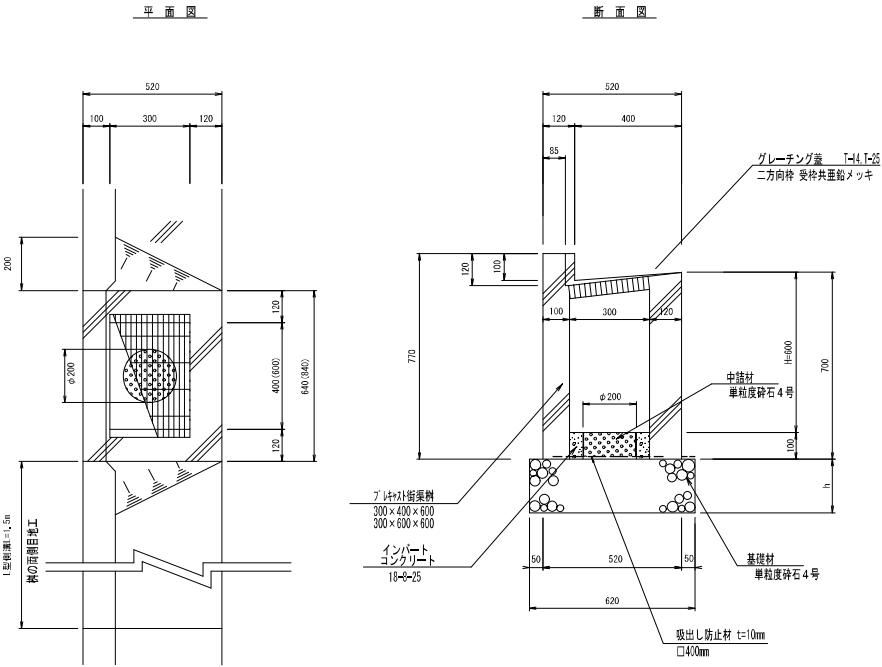
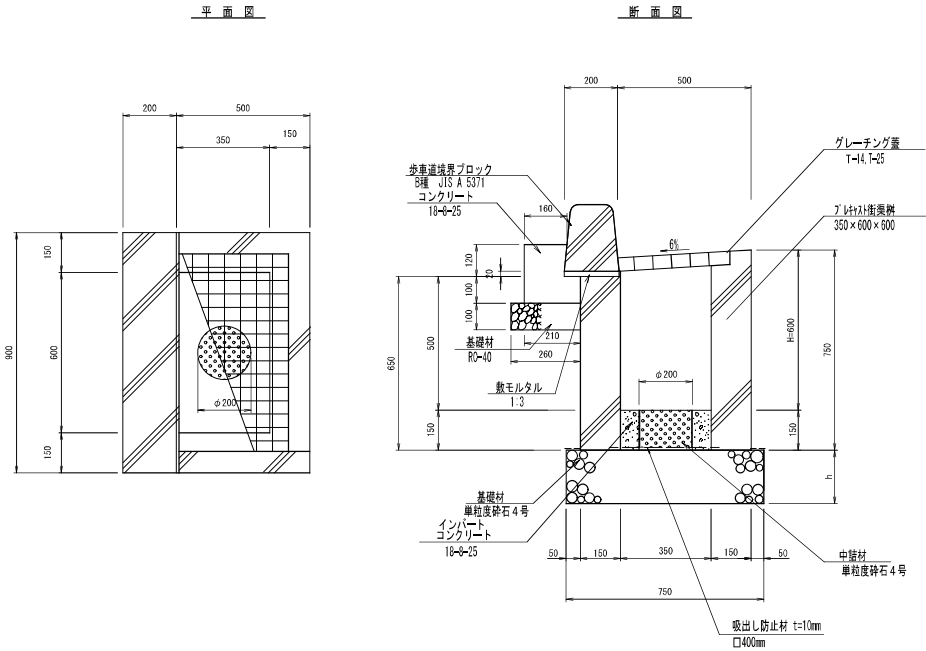
名 称 呼び名	数 量	10m当り
	敷モルタル	基礎材
	1:3	R0-40 1:100
	m3	m2
L型側溝(400型) 標準	0.1	6.2
L型側溝(400型) 切り下げ	0.1	6.2

- 注記
1. L型側溝は長尺化プレキャスト製品を使用することを標準とする。ただし、曲線部や乗り入れが多い場合など長尺化プレキャスト製品の採用に問題がある場合は現場打としてもよい。
 2. L型側溝(400型)は歩道のない道路の路肩部に採用する。

街 渠 柵 構 造 図

プレキャストL型側溝(1)～(4)
すりつけブロックの場合

L型側溝400型の場合



プレキャスト街渠柵 材料表

名 称	規 格
プレキャスト街渠柵	350×600×600
グレーチング蓋	T-14、T-25
インバートコンクリート	18-φ-25
基礎材	単粒度砕石4号
歩車道境界ブロック	B種 JIS A 5371
敷モルタル	1:3
コンクリート	18-φ-25
型 枠	
基礎材	再生砕石(18-φ-40)

現場打街渠柵 材料表

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
プレキャスト街渠柵	350×600×600	個	10	
グレーチング蓋	T-14、T-25	個	10	
敷モルタル	1:3	m ³	0.1	
コンクリート	18-φ-25	m ³	0.3	
基礎材	単粒度砕石(4号)	m ²	7.4	(t=150(200))
歩車道境界ブロック	B種	m	3.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.04	
コンクリート	18-φ-25	m ³	0.4	
型 枠		m ²	2.0	
基礎材	再生砕石(18-φ-40)	m ²	2.3	t=150
円形型枠	φ200	m	1.5	
吸出し防止材	t=10mm	m ²	1.6	
単粒度砕石	4号	m ³	0.05	t=150

プレキャスト街渠柵 材料表

名 称	規 格
プレキャスト街渠柵	300×400×600 300×600×600
グレーチング蓋	T-14、T-25
インバートコンクリート	18-φ-25
基礎材	単粒度砕石4号
敷モルタル	1:3
コンクリート	18-φ-25
型 枠	
基礎材	再生砕石(18-φ-40)

現場打街渠柵 材料表

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
コンクリート	18-φ-25	m ³	1.0	t=100
型 枠		m ²	2.0	
基礎材	単粒度砕石(4号)	m ²	6.0	t=150
グレーチング蓋	T-14	個	10	
内枠型枠	φ200	m	1.0	
吸出し防止材	t=10mm	m ²	1.6	
単粒度砕石	4号	m ³	0.05	t=150

※注意点

- 以下の条件に該当する箇所へは、別頁の不浸透型集水柵で施工すること。
- 急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域、河川保全区域に指定されている箇所。
- 施工時に地下水位が基礎砕石の計画底面高よりも高いことが確認された箇所。
- 急な法面や擁壁付近で、その安全性が損なわれる恐れのある場合。（別途基準参照）
- 雨水以外の雑排水や農業用水などの機能を有している箇所。

注 記 1. プレキャスト柵を採用することを標準とする。

2. 部材厚寸表

基礎砕石の厚さ	h2
H≤1000	150
1000<H≤2000	200

舗 装 構 成 図 (1)

車道舗装

アスファルト舗装 車道用

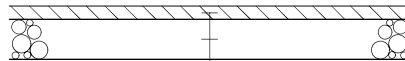


表 層 : 再生粗粒度アスコン(13)	t= 5cm
プライムコート	
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=15cm

歩道舗装

アスファルト舗装



表 層 : 再生粗粒度アスコン(13)	t= 3cm
プライムコート	
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=10cm

仮舗装

アスファルト仮舗装 車道用

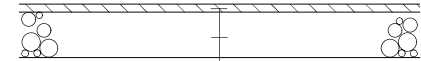


表 層 : 再生粗粒度アスコン(13)	t= 3cm
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=17cm

アスファルト舗装 重車道用

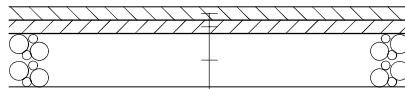


表 層 : 再生粗粒度アスコン(20)	t= 5cm
タックコート	
表 層 : 再生粗粒度アスコン(20)	t= 5cm
プライムコート	
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=20cm

透水性アスファルト舗装



表 層 : 透水性アスコン	t= 4cm
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=10cm
下(砂)層 : 砂	t= 5cm

アスファルト仮舗装 重車道用

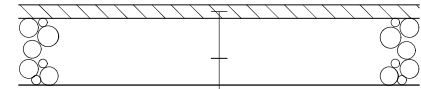


表 層 : 再生粗粒度アスコン(13)	t= 5cm
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=25cm

インターロッキングブロック舗装 平板ブロック舗装



表 層 : インタロック	t= 6cm
サンドラッパン	t= 3cm
路 盤 : 再生クラッシャーラン(RC=40)	t=10cm

- 注 記
- 縦継目、横継目及び構造物との接合面に瀝青材料を薄く塗布すること。
 - 瀝青材料については、タックコート「高性能改質アスファルト乳剤」及びプライムコート「高浸透性アスファルト乳剤」を使用することを原則とする。ただし、舗設幅が2m以下、パッチング等局部的な補修工事及びバイパス工事（沿道の利用が極めて少ない場合等）については、原則として対象外とする。
 - 道路構造物の築造、道路占用管路等埋設に伴う舗装復旧については下記に留意すること。
 - 復旧幅の決定にあたっては、『道路占用管路の埋設に伴う舗装復旧幅について』を遵守すること。
 - 掘削部分からの影響幅は30cmを標準とし、影響幅より舗装絶縁線までの距離が1m未満の場合は絶縁線まで復旧するものとする。
 - 近接して他の埋設物（水道・下水・ガス等）の工事が予定されている場合は、舗装を一体で復旧するよう関係事業者と復旧範囲、時期等を調整すること。
 - 舗装復旧の範囲内に沈下等により道路の構造若しくは交通に支障をきたしているマンホール等がある場合は、施設管理者と対応を調整のうえ舗装復旧を行うこと。
 - インターロッキングブロック舗装の復旧については、現場発生産品若しくは同等品以上の製品を使用すること。

舗装構成図(2)

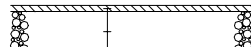
乗入舗装

アスファルト舗装

A型小型車

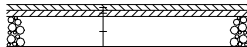


表層：再生密粒度アスコン(13)	t=5cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=25cm



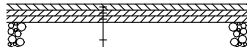
表層：透水性アスコン	t=5cm
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=35cm
下層路盤：砂	t=5cm

B型普通車



表層：再生密粒度アスコン(20)	t=5cm
タックコート	
基層：再生粗粒度アスコン(20)	t=5cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=25cm

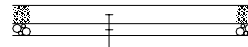
C型重車両



表層：再生密粒度アスコン(20)	t=5cm
タックコート	
中間層：再生粗粒度アスコン(20)	t=5cm
タックコート	
基層：再生粗粒度アスコン(20)	t=5cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=30cm

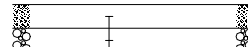
セメントコンクリート舗装

A型小型車



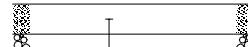
表層：セメントコンクリート	t=15cm
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=10cm

B型普通車



表層：セメントコンクリート	t=20cm
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=20cm

C型重車両



表層：セメントコンクリート	t=25cm
路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=25cm

インターロッキングブロック舗装 平板ブロック舗装

A型小型車



表層：ブロック	t=8cm
サド・クッション	t=2cm
上層路盤：粒度調整砕石(M-25)	t=10cm
下層路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=10cm

B型普通車



表層：ブロック	t=8cm
サド・クッション	t=2cm
上層路盤：選青安定処理	t=8cm
プライムコート	
下層路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=10cm

C型重車両



表層：ブロック	t=8cm
サド・クッション	t=2cm
上層路盤：選青安定処理	t=10cm
プライムコート	
下層路盤：再生クラッシャーラン(R0~40)	t=20cm

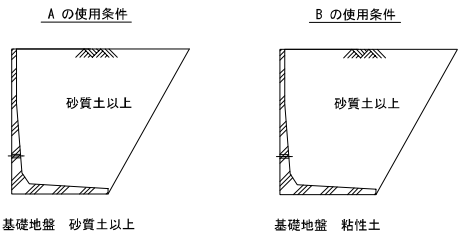
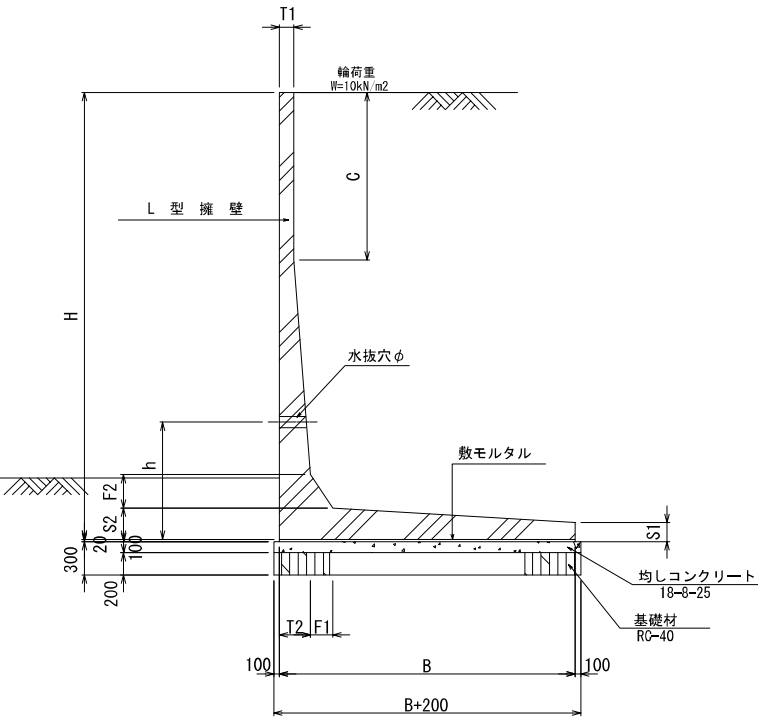
- 注 記
- 縦継目、横継目及び構造物との接合面に選青材料を薄く塗布すること。
 - 選青材料については、タックコート「高性能改質アスファルト乳剤」及びプライムコート「高浸透性アスファルト乳剤」を使用することを原則とする。
ただし、舗設幅が2m以下、パッチング等局部的な補修工事及びバイパス工事（沿道の利用が極めて少ない場合等）については、原則として対象外とする。
 - 道路標識物の設置、道路占用管路等埋設に伴う舗装復旧については下記に留意すること。
 - 復旧幅の決定にあたっては、『道路占用管路の埋設に伴う舗装復旧幅について』を遵守すること。
 - 掘削部分からの影響幅は30cmを標準とし、影響幅より舗装総縁線までの距離が1m未満の場合は総縁線まで復旧するものとする。
 - 近接して他の埋設物（水道・下水・ガス等）の工事が予定されている場合は、舗装を一体で復旧するよう関係事業者と復旧範囲、時期等を調整すること。
 - 舗装復旧の範囲内に沈下等により道路の構造若しくは交通に支障をきたしているマンホール等がある場合は、施設管理者と対応を調整のうえ舗装復旧を行うこと。
 - インターロッキングブロック舗装の復旧については、現場発成品若しくは同等品以上の製品を使用すること。

A型小型車	乗用車・小型貨物自動車
B型普通車	普通貨物自動車用6.5t以下
C型重車両	大型・中型貨物自動車用6.5tを超えるもの

No. 6-2	図名	舗装構成図(2)
岡崎市土木建設部道路維持課		

プレキャストL型擁壁工構造図（参考図）

道路用L型擁壁工標準断面図



土質条件

- A : 埋戻し土及び基礎地盤ともに、砂質土以上とする。
- B : 埋戻し土は砂質土以上、基礎地盤は粘性土とする。
- 砂質土: 土の単位体積重量は $W=1.9\text{tf/m}^3$ 、内部摩擦角 $\phi=30^\circ$
- 粘質土: 土の単位体積重量は $W=1.8\text{tf/m}^3$ 、内部摩擦角 $\phi=25^\circ$

寸法表 (A)

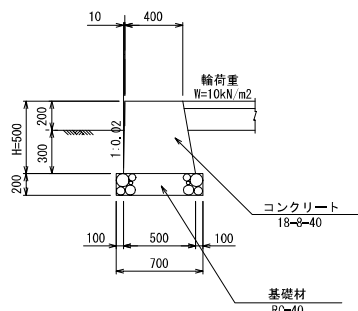
H x 公称長さ	寸 法 (単位mm)													
	B	T1	T2	S1	S2	F1	F2	C	h	水抜穴				
500x2000	700	80	80	50	80	100	100	—	300	φ 55n=1				
600x2000														
700x2000														
800x2000									750	400				
900x2000									800					
1000x2000	850													
1100x2000	950		100	60	100	120	120	500	500	φ 55n=2				
1200x2000														
1250x2000	1000													
1300x2000	1050								120		70	120	120	120
1400x2000	1100													
1500x2000	1150													
1600x2000	1250	100	130	130	150	150	700			φ 75n=2				
1700x2000	1300		140	140										
1750x2000			150	100										
1800x2000									1350		160	160	200	
1900x2000	1450								180		180			
2000x2000	1450		200	200										
2250x2000	1600		220	220	300	1500								
2500x2000	1750		260	260										
2750x2000	1900		280	280										
3000x2000	2090		130	150				200	300	1500	1000	φ 100n=2		
3500x2000	2350										1050			
4000x2000	2650													

寸法表 (B)

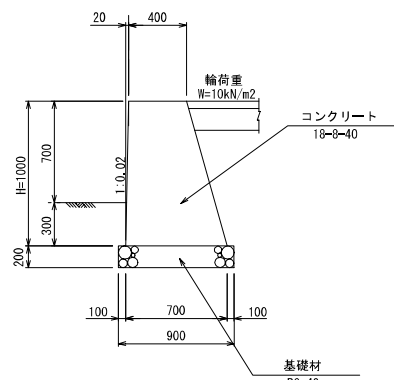
H x 公称長さ	寸 法 (単位mm)										
	B	T1	T2	S1	S2	F1	F2	C	h	水抜穴	
500x2000	750	80	80	50	80	100	100	—	300	φ 55n=1	
600x2000	800										
700x2000	850										
800x2000	900										
900x2000	950										
1000x2000	1000		100	60	100	120	120	500	500	φ 55n=2	
1100x2000	1050										
1200x2000	1100										
1250x2000	1150										
1300x2000	1150										
1400x2000	1200	120	70	120	120	120	500	550	φ 55n=2		
1500x2000	1250										
1600x2000	1300										
1700x2000	1350										
1750x2000	1400										
1800x2000	1400	100	130	100	130	150	150	500	650	φ 75n=2	
1900x2000	1450										
2000x2000	1500										
2250x2000	1600										
2500x2000	1750										
2750x2000	1900		140	100	150	160	200	200	700	φ 75n=2	
3000x2000	2090										
3500x2000	2350										
4000x2000	2650										
		150	100	150	200	200	200	300	1500	750	φ 100n=2
		200	150	200	220	260	280	300	1500	800	φ 100n=2
		200	150	200	220	260	280	300	1500	1000	φ 100n=2
		200	150	200	220	260	280	300	1500	1050	φ 100n=2

重力式擁壁工構造図

A - 1 型
H=500

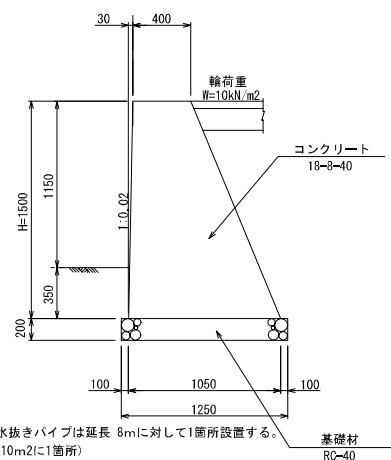


A - 2 型
H=1000



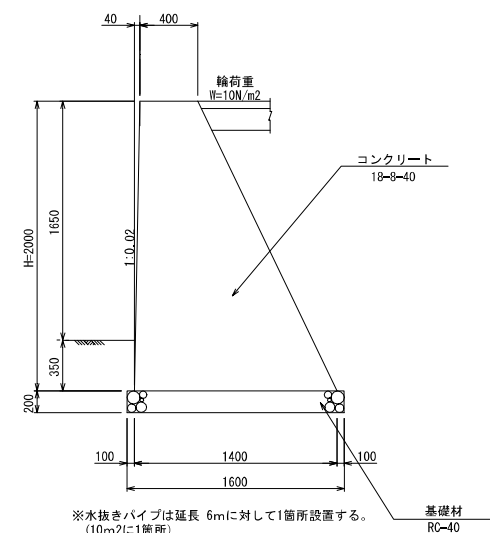
※水抜きパイプは延長14mに対して1箇所設置する。
(10m2に1箇所)

A - 3 型
H=1500



※水抜きパイプは延長 8mに対して1箇所設置する。
(10m2に1箇所)

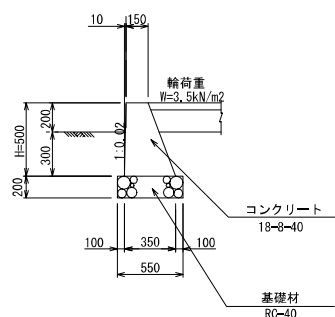
A - 4 型
H=2000



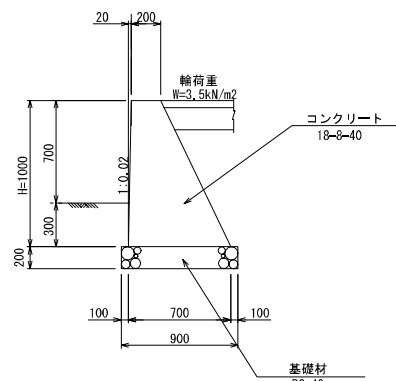
※水抜きパイプは延長 6mに対して1箇所設置する。
(10m2に1箇所)

小型重力式擁壁工構造図

B - 1 型
H=500

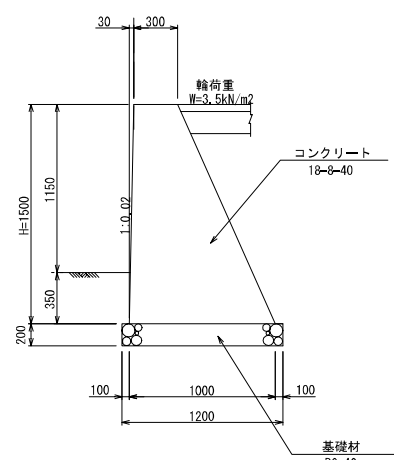


B - 2 型
H=1000



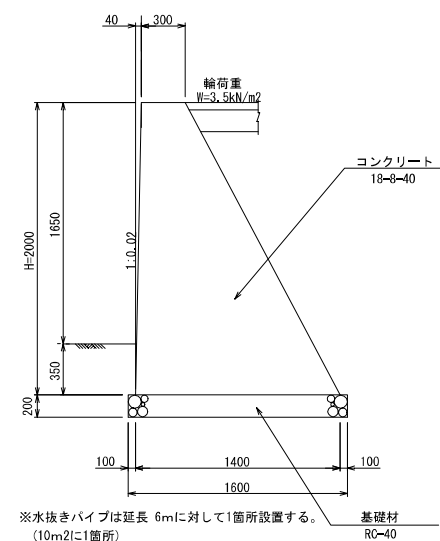
※水抜きパイプは延長14mに対して1箇所設置する。
(10m2に1箇所)

B - 3 型
H=1500



※水抜きパイプは延長 8mに対して1箇所設置する。
(10m2に1箇所)

B - 4 型
H=2000



※水抜きパイプは延長 6mに対して1箇所設置する。
(10m2に1箇所)

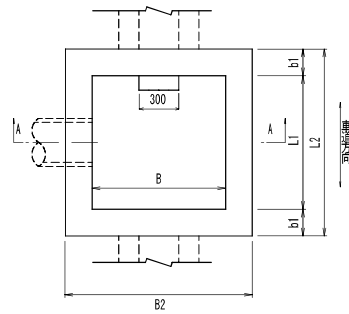
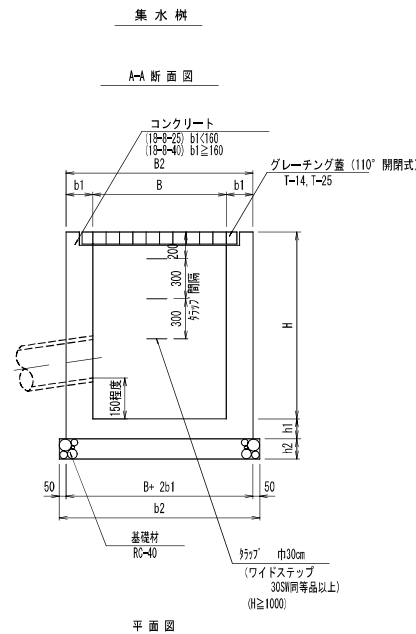
重力式擁壁設計条件

表込土の種類	C2
滑動摩擦係数	0.6
滑動安全率	1.5
設計延長	10.0m

※・膨張目地は10m間隔に設置する。
・収縮目地は 5m間隔に設置する。

No. 10	図名	重力式擁壁工構造図
岡崎市土木建設部道路維持課		

不透水型集水樹 構造図



・数量根拠
コナール及び型枠の補正数量は、下記による。

10箇所当り		
B×L	扣除する コナール量 (m ³)	加算する型枠面積 (m ²)
0.49以下	0.7	5.0
0.49を超え 1.00以下	1.8	8.0
1.00を超える	3.0	13.0

不透水型集水樹 寸法表

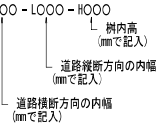
適用	名 称	寸 法 表 mm				数 量 表				10箇所当り	
		内 幅 B x L	壁 厚 b 1	基礎幅 b 2	深 さ H	コンクリート		基礎砕石 再生カキループン (R0=40) t=150 (200) m ³	タガツ 本	T=14 110° 開閉式 組	
						規 格	型 枠				
	B 5 0 0 - L 5 0 0 - H 6 0 0	500 x 500	150	900	500	18-φ-25	2.2	39	8.1	-	10
	B 5 0 0 - L 5 0 0 - H 6 0 0				600		2.6	44		-	10
	B 5 0 0 - L 5 0 0 - H 7 0 0				700		3.0	49		-	10
	B 5 0 0 - L 5 0 0 - H 8 0 0				800		3.8	60		-	10
	B 5 0 0 - L 5 0 0 - H 9 0 0				900		4.2	65		-	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 6 0 0	600 x 600	150	1000	600	18-φ-25	3.2	50	10	-	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 7 0 0				700		3.7	56		-	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 8 0 0				800		4.1	62		-	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 9 0 0				900		4.6	68		-	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 1 0 0 0				1000		5.0	74		20	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 1 2 0 0	200	1100	1400	1200	18-φ-40	8.5	91	30	10	10
	B 6 0 0 - L 6 0 0 - H 1 4 0 0				1400		9.8	104	40	10	10
	B 6 0 0 - L 8 0 0 - H 8 0 0				800		4.9	70	-	10	10
	B 6 0 0 - L 8 0 0 - H 9 0 0	600 x 800	150	1000	900	18-φ-25	5.4	76	10	-	10
	B 6 0 0 - L 8 0 0 - H 1 0 0 0				1000		5.9	83		20	10
	B 6 0 0 - L 8 0 0 - H 1 2 0 0				1200		6.7	102		30	10
	B 6 0 0 - L 8 0 0 - H 1 4 0 0				1400		11	117		40	10
	B 6 0 0 - L 9 0 0 - H 8 0 0				800		4.1	76		-	10
	B 6 0 0 - L 9 0 0 - H 9 0 0	600 x 900	150	1000	900	18-φ-25	4.7	84	10	-	10
	B 6 0 0 - L 9 0 0 - H 1 0 0 0				1000		5.2	91		20	10
	B 6 0 0 - L 9 0 0 - H 1 2 0 0				1200		6.3	111		30	10
	B 6 0 0 - L 9 0 0 - H 1 4 0 0				1400		11	126		40	10
	B 7 0 0 - L 7 0 0 - H 7 0 0	700 x 700	150	1100	700	18-φ-25	4.4	63	12	-	10
	B 7 0 0 - L 7 0 0 - H 9 0 0				900		5.4	76		20	10
	B 7 0 0 - L 7 0 0 - H 1 0 0 0				1000		5.9	83		30	10
	B 7 0 0 - L 7 0 0 - H 1 2 0 0				1200	18-φ-40	6.8	102		40	10
	B 7 0 0 - L 7 0 0 - H 1 4 0 0				1400		11	117		40	10
	B 7 0 0 - L 9 0 0 - H 9 0 0	700 x 900	150	1100	900	18-φ-25	5.1	88	12	-	10
	B 7 0 0 - L 9 0 0 - H 1 0 0 0				1000		5.7	95		20	10
	B 7 0 0 - L 9 0 0 - H 1 2 0 0				1200	18-φ-40	6.9	116		30	10
	B 7 0 0 - L 9 0 0 - H 1 4 0 0				1400		12	132		40	10
	B 7 0 0 - L 1 0 0 0 - H 9 0 0				900	18-φ-25	5.6	92		-	10
	B 7 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 0 0 0	700 x 1000	150	1100	1000		6.2	100		20	10
	B 7 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 2 0 0				1200		11	121		30	10
	B 7 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 4 0 0				1400	18-φ-40	12	138		40	10
	B 8 0 0 - L 8 0 0 - H 8 0 0	800 x 800	150	1200	800	18-φ-25	4.6	80	14	-	10
	B 8 0 0 - L 8 0 0 - H 9 0 0				900		5.1	88		20	10
	B 8 0 0 - L 8 0 0 - H 1 0 0 0				1000		5.7	95		30	10
	B 8 0 0 - L 8 0 0 - H 1 2 0 0				1200	18-φ-40	10	116		40	10
	B 8 0 0 - L 8 0 0 - H 1 4 0 0				1400		12	132		40	10
	B 8 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 0 0 0	800 x 1000	150	1200	1000	18-φ-25	6.6	105	14	20	10
	B 8 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 2 0 0				1200		11	127		30	10
	B 8 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 4 0 0				1400	18-φ-40	13	144		40	10
	B 9 0 0 - L 9 0 0 - H 9 0 0				900	900 x 900	6.0	96		-	10
	B 9 0 0 - L 9 0 0 - H 1 2 0 0				1200		11	127		30	10
	B 9 0 0 - L 9 0 0 - H 1 4 0 0				1400	900 x 1000	13	144		40	10
	B 9 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 2 0 0				1200		12	132		30	10
	B 9 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 4 0 0				1400	18-φ-40	14	151		40	10
	B 1 0 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 2 0 0	1000 x 1000	200	1500	1200		13	138	23	30	10
	B 1 0 0 0 - L 1 0 0 0 - H 1 4 0 0				1400		15	157		40	10

※ 注 記

1.適用範囲

集水樹内幅 (B, L) 500~1500、
内高 (H) 500~2000の
集水樹に適用する。

2.名称記号



3.コンクリートの使用区分

壁 厚	コンクリートの種類
b1<160	18-φ-25
b1≧160	18-φ-40

4.部材厚寸法表

樹の高さ	b1
H≦1000	150
1000<H≦2000	200

B,又はL	h1
B, L≦1500	150
B, L>1500	200

基礎砕石の厚さ	h2
H≦1000	150
1000<H≦2000	200

※ 但し、樹の高さが上表より大きくなる場合 (例: 1400) は
有効を設計するものとする。壁厚 (b1) は250以上とする。
尚、計算はラーメン構造計算、配筋は複数筋を標準とする。

5.砂溜りの寸法

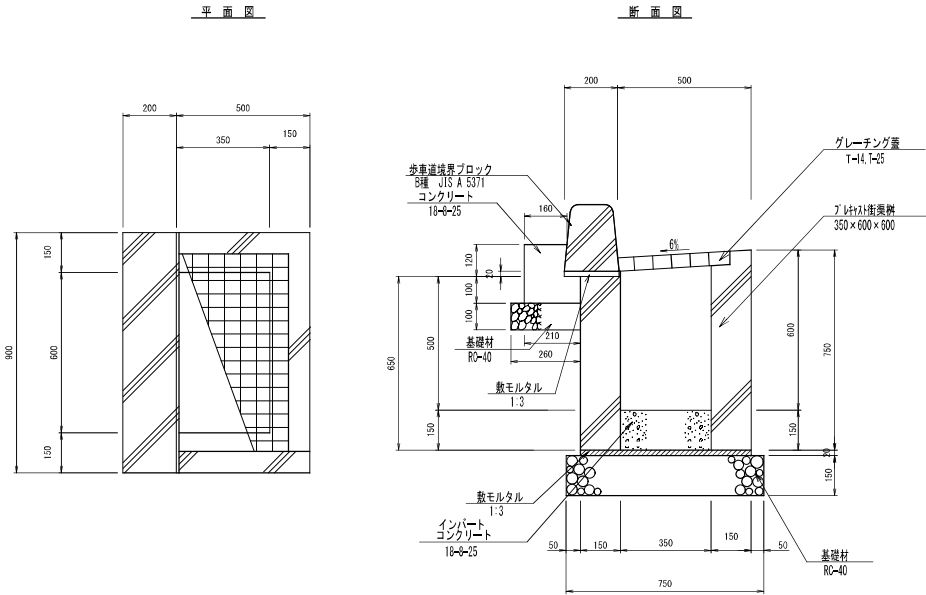
取付水路	砂溜り
バツの場合	150以上
U字溝等の場合	

但し、土砂の流出が多く予想される場合は300以上とする。

6.集水樹の内幅は、管径+200とする。(但し、斜角の場合は除く)

不透水型街渠樹 構造図

プレキャストL型側溝(1)～(4)
すりつけブロックの場合



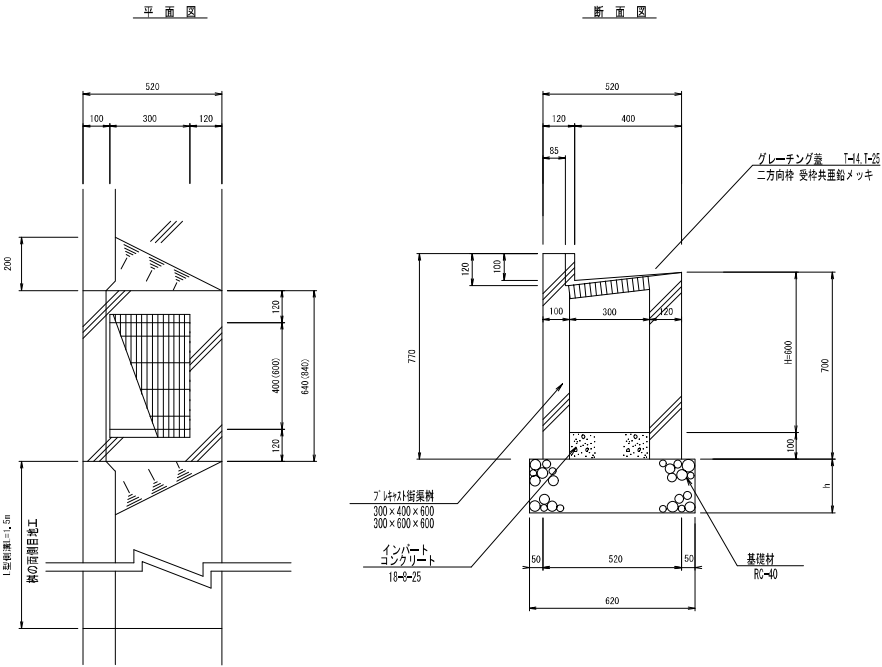
プレキャスト街渠樹 材料表

名 称	規 格
プレキャスト街渠樹	350×600×600
グレーチング蓋	T-14、T-25
インバート	18-φ25
基礎材	再生コンクリート(RC-40)
歩車道境界ブロック	B種
敷モルタル	1:3
コンクリート	18-φ25
型 枠	
基礎材	再生コンクリート(RC-40)

現場打街渠樹 材料表

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
プレキャスト街渠樹	350×600×600	個	10	
グレーチング蓋	T-14	個	10	
敷モルタル	1:3	m ²	0.1	
インバート	18-φ25	m ²	0.3	
基礎材	単粒産砕石(4号)	m ²	7.4	(t=150/200)
歩車道境界ブロック	B種	m ²	0.0	
敷モルタル	1:3	m ²	0.04	
コンクリート	18-φ25	m ²	0.4	
型 枠		m ²	0.0	
基礎材	再生コンクリート(RC-40)	m ²	0.3	t=100
円形管枠	φ200	m	1.5	
振出し防止材	t=10mm	m ²	1.6	
単粒産砕石	4号	m ²	0.05	t=150

L型側溝400型の場合



プレキャスト街渠樹 材料表

名 称	規 格
プレキャスト街渠樹	300×400×600
グレーチング蓋	T-14、T-25
敷モルタル	1:3
コンクリート	18-φ25
型 枠	
基礎材	再生コンクリート(RC-40)

現場打街渠樹 材料表

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
コンクリート	18-φ25	m ²	1.4	
型 枠		m ²	20	34
基礎材	単粒産砕石(4号)	m ²	6.0	7.5 t=100
グレーチング蓋	T-14	個	10	10
円形管枠	φ200	m	1.0	
振出し防止材	t=10mm	m ²	1.6	
単粒産砕石	4号	m ²	0.05	t=100

注 記 1. プレキャスト樹を採用することを標準とする。

2. 部材厚寸法表

基礎砕石の厚さ	h2
H≤1000	150
1000<H≤2000	200